

# 平成28年度 柔道大会要項

## 福岡県中学校

主催 福岡県中学校体育連盟 福岡県教育委員会  
 福岡市教育委員会  
 主管 福岡県中学校体育連盟  
 後援 (公財)福岡県体育協会 (公財)福岡市スポーツ協会  
 福岡県柔道協会 西日本新聞社

1. 大会名 第61回福岡県中学校柔道大会

2. 期 日 平成28年7月29日(金)・7月30日(土)  
 7月28日(木)＜前日練習日＞ 練習時間 14:00～16:00  
 体重測定 14:00～16:00  
 29日(金)＜男・女団体戦＞ 体重測定 8:20～8:50  
 審判・監督会議 9:00～9:20  
 開会式 9:30～  
 競技開始 9:45～  
 (女予選→男予選→女決勝→男決勝)  
 ※表彰式  
 ※表彰式終了後1時間の練習時間を設ける。同時にこの時間帯で男・女個人戦出場者の体重測定を行う。  
 30日(土)＜男・女個人戦＞ 体重測定 8:20～8:50  
 審判・監督会議 9:00～9:20  
 競技開始 9:30～(試合順は大会要覧参照)  
 ※表彰式・閉会式

3. 会 場 福岡市九電記念体育館 福岡市中央区薬院4-14-1 ☎ 092-524-3906

4. 参加制限 地区代表のチームおよび個人とする。  
 [団体戦]  
 (1) 男子チームの編成は、監督(校長・教員)1名、コーチ1名、選手7名以内とする。  
 女子チームの編成は、監督(校長・教員)1名、コーチ1名、選手4名以内とする。  
 監督は1名・コーチは1名以内とする。  
 (2) 地区出場校数は、福岡、北九州、筑後、筑豊、筑前：各6 京築：2 計32校とする。  
 [個人戦]  
 (1) 男女共に体重別として、男子8階級、女子8階級にわける。地区別出場者数は、各階級とも、福岡、北九州、筑後、筑豊、筑前 各3名 京築1名 計16名とする。  
 ※階級(男子)50kg級、55kg級、60kg級、66kg級、73kg級、81kg級、90kg級、90kg超級  
 (女子)40kg級、44kg級、48kg級、52kg級、57kg級、63kg級、70kg級、70kg超級  
 (2) 監督は1名・コーチは1名以内とする。

5. 競技方法 [団体戦]  
 (1) 参加32チームを4チームずつ8組に分け、各組でリーグ戦を行い、各組の1位8チームによって決勝トーナメント戦を行う。  
 (2) チーム間の勝敗は次のとおりとする。  
 ①勝者数の多い学校を勝ちとする。  
 ②①で同等の場合は、「一本」もしくは、それと同等の勝ちによる勝者数の多い学校を勝ちとする。  
 ③②で同等の場合は、「技有」による勝者数の多い学校を勝ちとする。  
 ④③で同等の場合は、「有効」による勝者数の多い学校を勝ちとする。  
 ⑤④で同等の場合は、「僅差」による勝者数の多い学校を勝ちとする。  
 ⑥⑤で同等の場合、リーグ戦では「引き分け」とする。決勝トーナメント戦では、代表戦を行い必ず勝敗を決する。なお、代表戦に出場する選手は、チームの任意により1名を選出する。  
 (3) リーグ戦の順位は次のとおりとする。  
 ①3勝、2勝1分、2勝1敗、1勝2分、1勝1敗1分、1勝2敗、3分、2分1敗、1分2敗、3敗の順とする。  
 ②①で同等の場合は、リーグ戦を通じて勝者数の多い学校を上位とする。  
 ③②で同等の場合は、リーグ戦を通じて「一本」もしくはそれと同等の勝ちによる勝者数の多い学校を上位とする。  
 ④③で同等の場合は、リーグ戦を通じて「技有」による勝者数の多い学校を上位とする。  
 ⑤④で同等の場合は、リーグ戦を通じて「有効」による勝者数の多い学校を上位とする。  
 ⑥⑤で同等の場合は、リーグ戦を通じて「僅差」による勝者数の多い学校を勝ちとする。  
 ⑦⑥で同等の場合は、リーグ戦を通じて敗者数の少ない学校を上位とする。

- ⑧⑦で同等の場合は、リーグ戦を通じて「一本」もしくは、それと同等の勝ちによる敗者数の少ない学校を上位とする。
- ⑨⑧で同等の場合は、リーグ戦を通じて「技有」による敗者数の少ない学校を上位とする。
- ⑩⑨で同等の場合は、リーグ戦を通じて「有効」による敗者数の少ない学校を上位とする。
- ⑪⑩で同等の場合は、リーグ戦を通じて「僅差」による敗者数の少ない学校を上位とする。
- ⑫⑪で同等の場合は、代表戦（1名）により順位決定戦を行う。

〔個人戦〕

- (1) トーナメント方式によって行う。
- (2) 得点差が無い場合は、延長戦（ゴールデンスコア）により勝敗を決する。

6. 競技規則
- (1) 国際柔道連盟試合審判規定（2014～2016年施行の新ルール）「少年大会特別規定」及び本大会の申し合わせ事項による。
  - (2) 勝敗の判定基準は、団体戦においては「有効」または「僅差（指導の差2以上）」とする。個人戦においては「有効」または「指導1」以上とする。
  - (3) 代表戦において得点がない場合または同等の場合は、延長戦（ゴールデンスコア）を行う。
  - (4) 優劣の成り立ちは以下のとおりとする。  
 {「一本」＝「反則勝ち」>「技あり」>「有効」>「僅差」}
  - (5) 試合時間は、個人戦、団体戦ともに3分間とし、延長戦は無制限とする。
  - (6) 競技規則に問題が起こった場合は、専門委員会で協議する。
  - (7) チーム編成（オーダー）は、体重順とし一番軽い者が先鋒、一番重い者が大将とする。  
 また、選手6・7（選手の4）を入れる場合も同じ。（体重が同じ時は新たに入るものが先鋒に近い方とする）
    - ①試合は、選手5名（女子3名）の対抗戦とする。
    - ②オーダーの変更は認めない。
    - ③一度退いた選手の再出場は認めない。
    - ④すでに申込みをしている選手が事故のため変更するときは、大会開始前までに、これを認める。（変更届を学校長名（職印）で提出すること。）  
 ※変更の手続きとして、すでに登録してある選手6・7（選手4）からの補充を優先に行い、新たに補充する選手が、選手6・7（選手4）に再登録をする。但し、最初から選手6・7（選手4）の登録をしていない場合は、その限りではない。
    - ⑤欠員が生じた場合は、先鋒の方から空きとする。
  - (8) 柔道衣の色は白色とし、女子の黒帯は、白線入りを使用する。
  - (9) 柔道着にゼッケンを着用して試合をする。（学校名・名字入り）
    - ①布地は白色とし、サイズは横30～35cm、縦25～30cmとする。
    - ②名字（姓）は上側2/3、学校名は下側1/3とする。
    - ③書体は太字ゴシック体とする（明朝または楷書でもよい。）
    - ④文字色は、男子が黒色、女子は濃い赤色とする。
    - ⑤襟から5cm～10cm下部の位置で、周囲と対角線を強い糸で縫い付ける。
  - (10) 女子は、上衣の下に白色または白に近い色の半袖で無地のTシャツまたは半袖のレオタードを着用すること。（全日本柔道連盟が定める規定・平成25年4月1日より施行）
  - (11) 団体戦・個人戦出場選手は、指定された期日・時間帯に体重測定を必ず行うこと。  
 また、計測を受けなかったチーム・選手は、出場を辞退したものとする。
  - (12) 柔道衣コントロールは、従来通りの方法で実施する。

7. 外部指導者（コーチ）のベンチ入りについて

- (1) 平成28年度福岡県中学校体育連盟外部指導者登録要項により手続き・登録が完了している者（専門部との確認をする。）
- (2) コーチのベンチ入りは男女問わず1校1名とし、ベンチ入り希望者は大会申込用紙に氏名を明記の上、学校1名のみ申し込みを行う。また、大会当日は、本人に限る。
- (3) 大会本部発行のIDカードは、大会当日に受取り、大会中は必ず携行すること。
- (4) 服装は、審判員に準じた服装とし、マナーを守って指導にあたる。
- (5) その他、監督会議の折に申し合わせた事項を、各学校の責任において指導の徹底を図る。

8. 参加資格 県総体開催基準および「特別規定」による。

9. 参加料 参加選手一人につき1,000円とする。（大会当日の学校受付時に徴収する。）

10. 組合せ <平成12年度より要項記載なし>  
 但し、各地区の予選会が全て終了後、各地区の専門委員より公表を行う。

11. 前日練習 会場：福岡市九電記念体育館・・・詳細は、大会要覧参照

12. その他

- (1) 本大会の団体戦優勝校・個人戦各階級1位の者は、全国大会への参加義務を負う。
- (2) 本大会への団体戦上位2校・個人戦各階級上位2名は、九州大会への参加義務を負う。
- (3) 福岡県中学校体育連盟遵守事項を厳守のこと。